



強い風が吹くごとに、空や木々が春めいてきますね。三寒四温、まさにその通りです。今年度も締めくくりの時期がやってきました。この一年、あんずの支援、運営にご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。いろいろなことがありましたが、子ども達やご家族の皆様のご理解ご協力の下、支援を進めることができましたこと、本当にありがとうございました。また、幼稚園保育所、学校、学童保育室等の先生方、相談員さん、保健師さん等々、関係機関の皆さまには、日常からの連携にご協力いただき、心より感謝いたします。ありがとうございます。

今年度は、就学前の児童41名、放デイ46名、保育所等訪問支援32名の子ども達と一緒に過ごしてきました。そして、児童からは14名が、保育所等訪問支援では13名が卒園、就学となります。放デイは6名の中学生が卒業、進学していきます。就学後も、あんずの放デイや訪問と一緒に過ごしていく子とご家族の皆さん、これからの日々もよろしく願います。そして、あんずに「さよなら」はありません。「またね!」と手を振る子もいますが、何かあったら、何もなくても、いつでも待っています。いつでも連絡してくださいね。ずっと応援しています。



### 3月・4月の予定一

- 3月 3日(金) ST(児童)
- 3月 15日(水) OT(児童)
- 3月 19日(日) 卒園式(児童)
- 3月 20日(月) 児童代休(放デイは通常通り)
- 3月 31日(金) 新年度準備のためお休みです  
(児童・放デイ共)
- 4月 3日(月) 新年度支援開始  
(児童・放デイ・保訪共)

## ＝お知らせ＝



### 《卒園式&お別れ会について》

- \*3月19日(日)に、児童の卒園式を行います。今年は14名の子ども達が卒園します。これまでの歩みをお祝いし、4月からの新たなスタートを応援したいと思います。
  - \*保育所等訪問支援のみを利用している13名も4月から一年生です。おめでとうございます。学童保育室への訪問支援を継続するお子さんもいますが、またよろしく願います。
  - \*放デイでは、中学生6名があんずを卒業します。3月のそれぞれの最後の利用日にお別れ会を行います。雄姿を目に焼き付けたいと思います。
- 他にも、この3月で、あんずの放デイを終了する子がいます。残り少ない時間ですが、充実させていきたいと思います。





## 《3月13日以降のコロナ感染症予防対策について》

国より、マスクの着用の緩和を3月13日より行う旨の発表がなされていますが、あんず及び、みのり福祉会としましては、今後もマスクの使用については、これまで同様の対応で臨むことになりました。感染症法に基づく分類が2類のままの間は、感染後の対応に変更はないため、これまで同様の対応を継続します。尚、感染状況の変化や、国及び県の感染予防対策の変更等がありましたら、対応を変更することもあります。その都度お知らせします。

## 《就学に関する学習会》（児童）



この春、年長さんになるお子さんの保護者の方を対象に、“就学に関する学習会”を行います。お子さんの登園日に合わせて、午後の時間に行う予定です。

就学に関して“これから、どのような準備をしていけばよいか”“考えていくポイントはここ”等、要点を絞ってお話しさせていただきます。よろしくお願いいたします。

## おかめクラスの2月あれこれ



2月のおかめクラスは、“止まる”をねらいに活動してきました。リズム運動では、歩く→止まる、走る→止まるを。巧技台運動やトランポリンでは、ジャンプをしてピタッと止まる体験を重ねてきました。わかっていても急に身体をピタッと止めるのは、なかなか難しいものです。でも、この動作は日常生活でとても大切です。道路でストップができたり、危ない時に「ストップ」の声かけで止まれることは、命を守ることにもつながります。お家でも、「ストップ!」「ピタッ!」とゲームのように楽しんでみるのもいいですね。

おかめクラスも、残すところあと1ヶ月になりました。1年間ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



## ひょっこりクラスの2月あれこれ



身体にあたる風は、まだまだ冬を感じますが、教室に入ってくる子ども達の元気な姿を見ると、ほっこり暖かい気持ちになります。

2月は、お友達を意識して活動に臨む姿がたくさん見られました。手先遊びや卵パズル、お友達と一緒にやってみることで、「何しているのかな?」と覗き込んだり、「できたね!」と共感しあったり、お友達パワーってステキですね!! 毎週、顔を合わせて、姿を見て、一緒に活動して、積み上げてきた絆は、最強です!!

職員体制の変更があり、ご迷惑をおかけしましたが、子ども達と保護者の方々の柔らかくしなやかな受け止めと、力強く前に進む姿勢に、感謝の思いでいっぱいです。

たくさん笑い、たくさん考え、戻ったり立ち止まったりしながら、一緒に乗り越えてきたひょっこりクラスの一年でした。とっても楽しくて、かけがえのない宝物です。

一年間、ありがとうございました。

## 保育所等訪問支援のある日あるとき

2月の訪問支援は、発表会のような大きな行事を終えたところは、就学、進級に向けての準備が始まっていました。

年長さんは交通安全教室にお邪魔することもありました。小学生の装い+傘を持ち、園の近くの通学路を歩く体験をしていました。一列に並んで周りに合わせながら歩くこともそうですが、さらに傘を持つと、前の子との間隔の開け方が、なかなか難しそうに見えました。傘の長さが子ども達の持ちやすさに、これほど左右されることを、私も初めて知りました。こんな準備が、子どものドキドキを減らしたり、「知ってる」「わかってる」になったりして安心や楽しみに変えてくれるのだなと感じました。

今年度も、子ども達、先生方、保護者の皆さんにご理解ご協力をいただき、保育所等訪問支援を実施することができました。至らない点もあったと思います。本当にありがとうございました。



## 放デイのひと一言

2月の放デイは、ボールを使って遊びました。

大きなボール、小さいボール、野球のボール、バスケットボール等、それぞれのボールを使って、「投げる」「転がす」「バウンドさせてドリブル」と、身体を使い、たくさんの動きに挑戦してみました。

中学生や小学生の高学年の子は、バスケットのパスを、落とさず何回続くか目標を決めて取り組む姿が見られ、小学生の低学年は、お兄さんたちに影響されて、ドリブルに挑戦！好きな遊びの時間に、「バスケットボールを出してください」の声も多く聞かれました。

活動でやってみたことが、遊びの広がりにつながる、放デイならではの姿に、子ども達の成長を感じることができています。

3月は、いよいよまとめの月です。

一年の成長を、お母さんや家族の皆さんと喜び合いたいですね。



### ☆お 礼☆

2月は、ボックスティッシュやタオルをいただき、そのほか、手縫いの雑巾をたくさんいただきました。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。





『大切なことは みんな猫に教わった』

スージー・ベッカー（著） 谷川 俊太郎（訳）

タイトルそのままの本です！

猫好きには たまらない、クスッと笑っちゃう「猫あるある」の中に、人生の格言がいっぱい詰まっています。谷川俊太郎さんの翻訳が素敵です。

「眠ることをバカにしてはいけない 伸びも」

「みっともないことなんかすぐに忘れて 過去にあんまりこだわらないこと」

「愛情は態度で示せ」

「自立を失わず 人に頼るべし」

「自分自身を楽しむべし」

「そこにいるだけで、誰かをいい気持ちにできるようになるべし」

ほらね！ 猫ってすごいでしょ!? 私も愛猫から教わる毎日です。（小林）



**新型コロナ感染症予防へのご協力を、これまで同様、お願い致します。**

健康状態への早めの留意 検温 常時換気 手洗い・消毒

- \* あんずの建物内は、大人はマスクを着用されている方のみでの入場を継続します。  
子ども達のマスクは、できる子のみでの対応で。
- \* 子ども本人の他、ご家族に体調不良の方がいる場合の利用は、念のためお断りしています。
- \* 子どもが通っている学校や幼稚園保育所が休校・休園になった場合、あんずの利用は原則控えていただきます。兄弟姉妹の休校・休園も同様です。
- \* ご家族の学校や職場等身近で新型コロナ感染者が出て、自分や家族が濃厚接触者に当たるかどうか不明な場合は、必ず申し出てください。自己判断で利用しないようお願いいたします。
- \* あんず利用児及び職員から新型コロナへの感染及び濃厚接触者が出た場合には、リスクの可能性のあるご家庭に対して速やかに連絡します。
  
- \* 子ども達に無理のない範囲で、感染対策には十分取り組んでいきますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願い致します。何か不安なことがありましたら、ためらわず、お気軽にご相談ください。



いつも一緒に温かい  
ただそこにいるだけでも